

令和2年度学校評価について(ご報告)

日頃より本校の教育活動に御理解、御協力いただきありがとうございます。

さて、過日実施した学校アンケートの結果がまとめ、3月10日に行われた第3回学校評議委員会・学校関係者評価委員会において報告させていただき、ご意見を頂戴しました。

皆様のお声を真摯に受け止め、これからの教育活動に生かし、仲町小学校がよりよくなるよう教職員一同、今後も一層努力してまいります。これからもよろしくお願ひします。

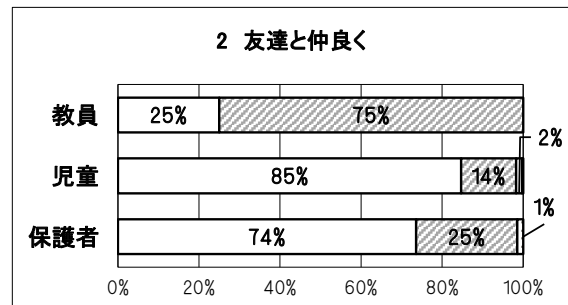
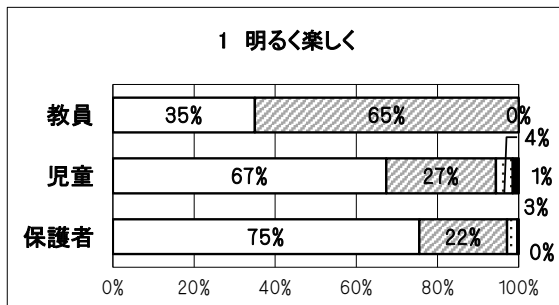
実施日 令和2年11月27日(金)～12月4日(金)

回答数 児童:1243名 保護者:873世帯 教職員:48名

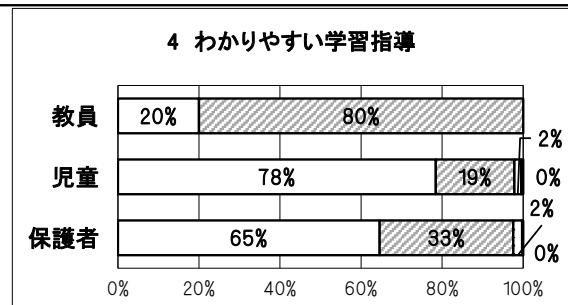
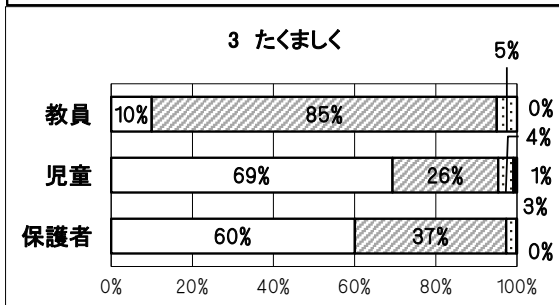
評価値 あてはまる ややあてはまる
 あまりあてはまらない あてはまらない

令和2年度 職員評価・保護者・児童アンケート結果

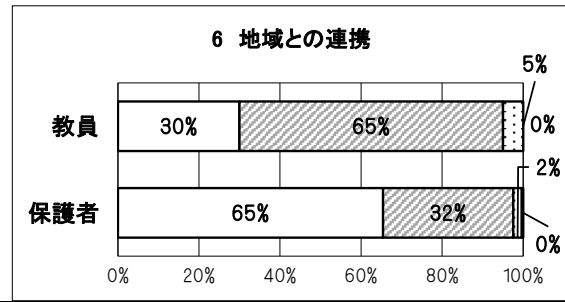
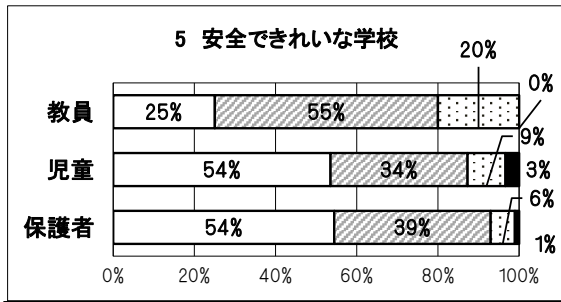
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない



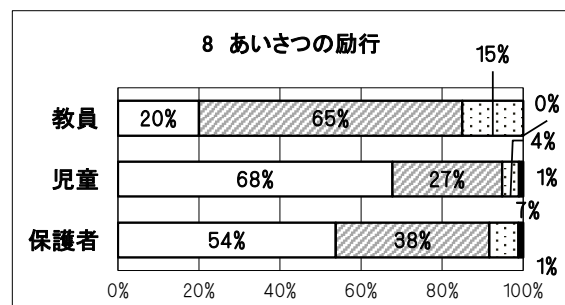
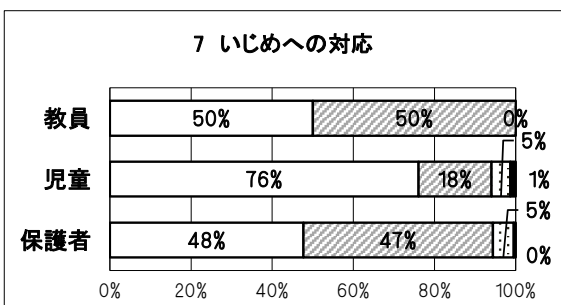
設問1、2共に、全体的に90%を超え、昨年度同様概ね良好である。引き続き、毎日の健康観察や授業、休み時間の様子、「心と生活のアンケート」等も活用しながら、細やかな見守りを行い、適切な対応を連携して行ってきたい。



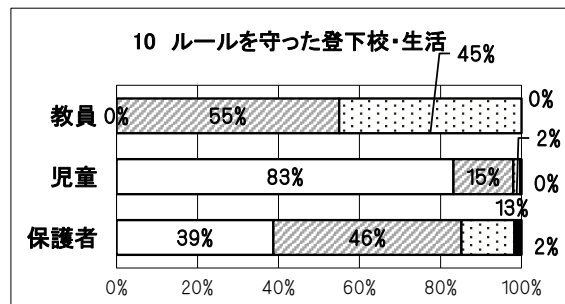
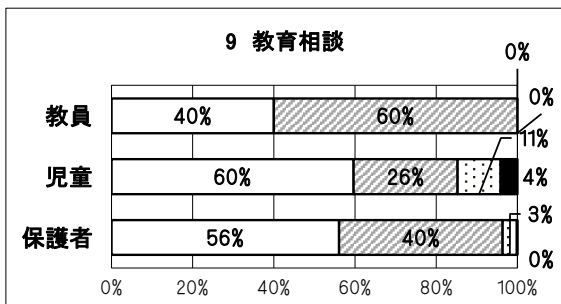
設問3「困難なことへの努力(たくましく)」においては、全体的に低い結果ではなく、教員からの評価では評価4「あてはまる」が昨年度より若干上回った。コロナ禍でのスタートにおいて、学習、運動について工夫して計画できた成果が伺える。設問4については、昨年度同様95%を超えた。引き続き研修等を通して研鑽に努めていきたい。



設問5「教育環境」においては、3者とも「あてはまる」「ややあてはまる」が増加したが、現在南校舎トイレ改修工事が行われており、引き続き児童が安全に教育活動が行えるよう関係機関と連絡調整を行っていく。設問6「地域との連携」については、今年度も高い評価を頂いているものの、感染症対策の関係で今年度は連携を密にした活動があまり行えず、教員の「あまりあてはまらない」が増加したと思われる。



設問7「いじめへの対応」については、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の割合は昨年度より低くなった。これまで同様、重要課題とし、早期発見早期対応に全力で努めていく。設問8「あいさつの励行」については、教員と児童の相違がみられるが、コロナ禍でのあいさつの励行について工夫しながら取り組んでいきたい。



設問9については、保護者・教員とも高い評価であるが、児童については、満足していない傾向がみられるが、引き続き、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等とも連携し、教育相談活動を充実させていく。設問10については、地域や保護者の方から心配の声もあり、児童との結果の相違もあることから、具体的なより徹底した指導が求められている。

令和2年度の学校評価結果を受け、次年度に向け8つの重点事項を示します。

- ①個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実(1人1台端末の活用方法の研究)
- ②保護者、地域との連携による開かれた学校の推進(コミュニティスクールの推進)
- ③交通安全、食物アレルギー事故ゼロに向けた組織的取組の充実
- ④体力の向上
- ⑤いじめ撲滅に向けた早期発見・組織的な対応
- ⑥下校時の安全確保とマナーアップの指導
- ⑦学校内外でのあいさつの励行
- ⑧「働き方改革」への共通理解と取組み